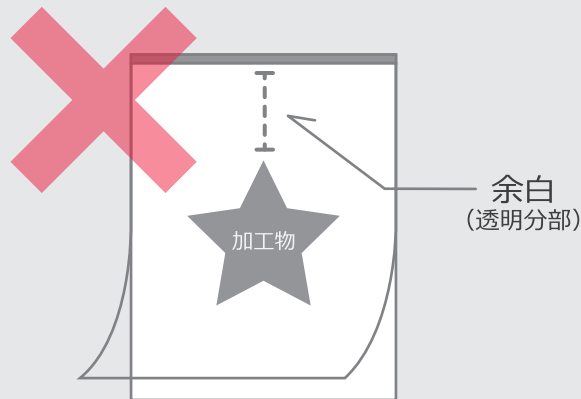


# フィルムを詰まらせないために

1

## 余白をつくらない (特にフィルム先端部)

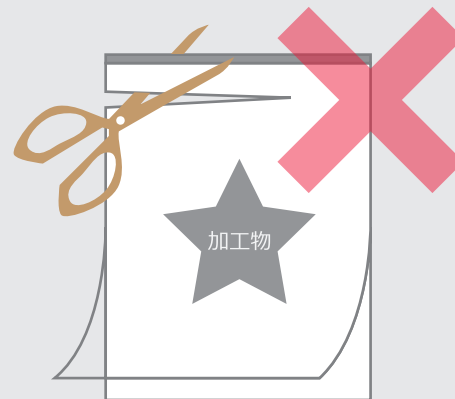


本体の温度は加工物がセットされている状態に合わせてある為、余白分部に対しては熱が伝わりすぎてしまいます。その結果、加工時に余白分部のフィルムが曲がり、詰まりの原因となります。

必ず加工物のサイズにあったフィルムをご使用ください。

2

## フィルムをカットしない

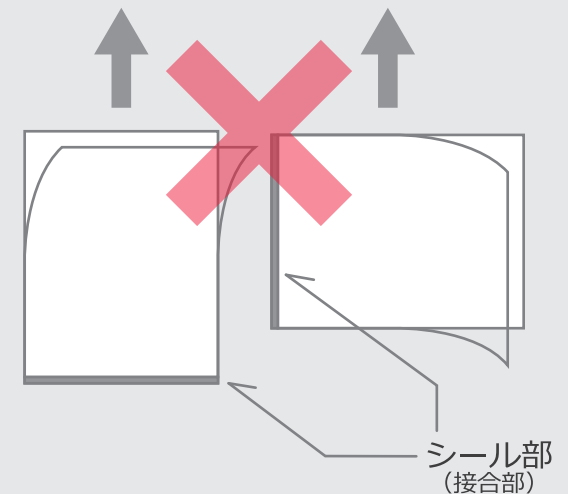


ラミネート加工は必ずシール部（接合部）から挿入する必要があるため、切り取ったフィルムを加工すると、本体内でフィルムがずれてしまい、詰まりの原因となります。

フィルムより小さな物を加工する際は取扱説明書内「捨て紙を利用してラミネート」をご確認ください。

3

## 向きを間違えない



加工物のサイズ通りのフィルムを使用しても挿入する向きを誤ると、本体内でフィルムがずれてしまい、詰まりの原因となります。

必ずシール部（接合部）から挿入口へまっすぐに差し込んでください。